

豊水っ子

第5号
令和6年9月27日
豊水小学校

閉校へ向けて、横断幕の設置

夏休みが明けて、一ヶ月が過ぎようとしています。今年も本当に猛暑でした。九月になっても、三五度を超える日があり、熱中症には細心の注意を払いながら、教育活動を行ってきました。最近ようやく、少し涼しくなってきました。

ところで、豊水小学校は、令和六年度を持って閉校し、大浜



横断幕

小学校と統合し、令和七年度からは、大豊小学校として新しくスタートします。

そこで、令和七年二月二十二日、土曜日には、創立百三十五年記念並びに閉校記念式典を執り行います。それに向けて、運営委員会の子供たちを中心に横断幕を作成し、いっちょよきんど角に設置しました。

「ありがとう大好き最高の百三十五年 なかよし豊水っ子永遠に」

このメッセージはとても素敵ですね。

閉校に向けて、豊水小学校創立百三十五年記念事業並びに閉校記念事業実行委員会がたちあげられました。

具体的には、記念式典部、記念碑部、記念誌部の三つの部会を中心に、委員の皆様方が着々と準備を進めておられます。

交流活動開始

大浜小学校との統合を見据えて、交流活動を行っています。

九月十七日に四年生、九月二十四日には五年生が、合同で授業を行いました。



四年生 見学旅行合同授業



五年生 体育館で交流

今後、他の学年も交流します。

確かな学力の育成を 目指して

確かな学力の育成を目指して、学校では研究授業を行っています。一本の授業をみんなで見学し、よりよい授業を目指して研究会を実施します。

九月二十日、二年生・三年生の算数の授業では、学習リーダーが授業を進めたり、自分たち



2年生



3年生

は、正に生きる力に直結するものです。

で話し合いながら学びを深めたりする姿があり、自ら進んで、主体的に学習に取り組む姿に感心しました。このような力は